



士別翔雲高校だより

学校通信 第176号 令和7年 6月27日(金) 発行 校訓「一歩前へ」

部活動大会結果報告

5月16日(金)から18日(日)にかけて、高体連名寄支部集約大会が開催されました。この大会は、3年生にとっては引退をかけた重要な試合であり、各選手がこれまでの練習で培った成果を存分に発揮し、熱戦を繰り広げました。各会場では、選手たちが一丸となって戦い、仲間との絆を深めながら、試合に臨んでいました。

～高体連支部大会結果(優勝のみ抜粋)～

○卓球部・女子学校対抗、女子シングルス(3A片庭愛加里)、女子ダブルス(3A福井結奈・3A片庭組)

○陸上競技部

・男子総合、男子個人:800m(3C粥川柊)、1500m/5000m(3B六郎田朔也)、400mH(2B宮田惺匠)、3000mSC(3C富田怜樹)、走幅跳/三段跳(3C眞鍋綺太)、110mH/走高跳/八種競技(3B古川青樹)、4×400mR(3A川上和輝・3C粥川・2B宮田・3C眞鍋)

・女子個人:100m/200m/400m(2B上川倅奈)、三段跳び(1A安田理央奈)、やり投(3C渡辺愛来)

○テニス部・男子団体戦、個人戦シングルス(3B瀬戸証士)

～高野連第64回春季大会結果報告～5月15日(木)～5月18日(日)

○野球部

支部大会・2回戦 士別翔雲高校一稚内高校 7-0 代表決定戦 士別翔雲高校一稚内大谷高校 7-0

全道大会・1回戦 士別翔雲高校一北海道栄高校 2-0 準々決勝 士別翔雲高校一白樺学園高校 1-13

～高文連支部大会結果(全道大会出場のみ抜粋)～5月8日(木)

○放送局

・アナウンス部門:第1位(3D澤田璃土)、朗読部門:第1位(2A頓宮匠之輔)、第2位(3D貞金颯)

・創作テレビドラマ部門:優秀賞

～高体連全道大会結果～

○ウエイトリフティング部

・男子団体優勝、男子個人:67kg級第4位(2B菊池悠嘉)、第10位(1A菊池健太郎)、73kg級優勝(3C石川英虎)、第5位(2A栗原聡太)、第6位(1C鷹合堅三)、81kg級優勝(3B中遥陽)、89kg級優勝(3C朝妻悠生)、第3位(3C飯豊惟月)、96kg級優勝(2A大塚礼)、102kg級優勝(2C伊藤栄翔)、第3位(1D木村伊吹)

・女子個人:64kg級第2位(1B中川智咲子)

○テニス部・男子団体戦、個人戦シングルス:予選惜敗

○卓球部・女子学校対抗:ベスト16 女子シングルス:ベスト32(3C廣瀬零)

○陸上競技部(入賞者のみ抜粋)

・男子個人:八種競技(3B古川青樹)5位入賞、1500m(3B六郎田朔也)7位入賞

～高文連全道大会結果～

○放送局・アナウンス部門、朗読部門、創作テレビドラマ部門:予選惜敗

○国際局 全国商業高等学校英語スピーチコンテスト北海道予選大会

レシテーション部門:最優秀賞(2B庄司明玲)、6位入賞(1B古城琴音)

スピーチ部門:佳良賞(1A林幸輝)(2A高橋穂実)

※網掛け:インターハイ・全国大会出場



トークフォークダンス～新たな視点の発見～

5月1日(木)、本校体育館にて「トークフォークダンス」と題したキャリア学習イベントを開催しました。会場では、生徒と地域で働く方々が向かい合い、一定時間ごとに席を移動する形式で対話が進められました。まるで「フォークダンス」のように相手を変えながら話すスタイルは生徒たちにとって新鮮で、多くの質問が飛び交っていました。実際に働く方から聞くリアルな体験談や価値観は、生徒たちの視野を大きく広げてくれたようです。終了後のアンケートでは、「色々な大人の意見を聞いたことで、自分のこれからにつながる行動をしようと思った」「このような良い機会があって本当に良かったと思った」といった感想が寄せられました。また、参加いただいた方からも「話す、聴くどちらにも新しい発見や面白さがありとても楽しい時間でした」「今回の活動は地域の方々にとっても、大変貴重な体験だったと思いました。周りの様子を見ると、とても楽しく対話していることが感じ取れました」との声があり、双方にとって実りある時間となりました。生徒たちが将来を考えるうえで、さまざまな生き方や働き方を知ることは大きなヒントになります。今回の「トークフォークダンス」は、その第一歩として大きな意味を持つものでした。



校内企業説明会

5月22日(木)、3年生および2年生の就職希望者を対象に「校内企業説明会」を開催しました。40社ほどの地元企業の皆様にご参加いただきました。この説明会の目的は、企業が持つ魅力や強みを生徒たちに直接伝えることで企業への理解を深めるとともに、実際の業務内容や求める人材像を知ること、社会人としての自覚を高め、就職活動への意識を喚起することです。当日は、全体を前半・後半の2部構成に分けて各企業がブース形式で参加し、1回20分の説明を2回ずつ実施しました。生徒たちは、時間ごとにブースを移動しながら話を聞くという形式で参加しました。企業の方々からは、実際の現場に基づいた具体的な話を聞くことができました。就職活動に役立つアドバイスも多く、生徒たちは熱心にメモを取りながら聞き入っていました。職業観・勤労観を養い、将来の進路選択につながるような充実した時間となりました。ご参加いただきましたハローワークをはじめ、地元企業の皆様に心より御礼申し上げます。

ウエイトリフティング部インターハイ出場決定!

6月7日(土)、士別市総合体育館にて、インターハイ予選が開催されました。本校のウエイトリフティング部は、個人戦では5名の生徒が優勝しました。団体戦でも昨年に続き優勝を果たし、全国大会への切符を手に入れました。これで8回目の優勝となります。生徒たちは、努力を惜しまず練習してきました。そんな努力が実を結び、全国の舞台に立つことができることを心から嬉しく思います。鳥取県米子市で行われるインターハイには、石川(3C)、中(3B)、朝妻(3C)、中川(1B)が出場することになります。目標は、石川・中のダブル優勝と、2年連続の団体入賞です。



この通信は阿部新聞店様、道新平中販売所様、鈴木販売所様のご厚意により、地域の皆様に無料にて配布させていただいております。
〈発行者〉北海道士別翔雲高等学校 担当:総務部 〈電話〉0165-23-2914 〈FAX〉0165-23-2911
〈ホームページ〉<http://www.s-shoun.hokkaido-c.ed.jp/> 〈E-mail〉s-shoun@hokkaido-c.ed.jp
※上記のホームページ(もしくは右記のQRコード)でカラー版をご覧ください。



「大学入試特集」～総合型選抜入試とは？～

名寄市立大学保健福祉学部教養教育部 教授 石川 貴彦 氏

昨年から士別翔雲高校と名寄市立大学の高大連携事業を進めており、今年度もコラムの連載など様々な形で連携に取り組んでまいります。今回は大学入試特集として、近年注目されている総合型選抜入試について解説していきます。

入試区分として、一般的に学校推薦型（推薦入試）や一般選抜（前期入試、中期入試、後期入試）が挙げられますが、かつて一芸入試と世間で認識されていたＡＯ入試が、２０２１年度入試より総合型選抜と名称を変更し、国公立、私立を問わず多くの大学で実施しています。総合型選抜の試験は“総合型”という名の通り、学力試験や小論文試験、個人面接や集団面接のほか、大学によってはプレゼンテーションやグループワークなども取り入れて、受験生の資質能力を総合的に判定します。ここでポイントになるのは、学校推薦型は全体の学習成績の状況（評定平均値）や部活動等の実績をもとに、各大学が示す推薦要件に達した生徒のみが高校からの推薦を得られる機会があるため、現役生かつ評定平均値を満たすこと（道内の国公立大学は３．８以上や４．０以上が多い）がまず求められます。それに対し、総合型選抜は現役生でも浪人生でも受験できますし、評定平均値の基準は問いません。必要なのは、自身が将来に向けてどう在りたいのかという明確な目標、そして、大学で学ぶための高い学習意欲と資質能力です。

こうした将来の目標、学習意欲や資質能力を入試で判断するために、各大学では入学に望ましい人物像を前もっていくつかの項目で定めており、それをアドミッション・ポリシー（ＡＰ）と言います。例えば、本学の看護学科では「健康および環境問題に関心を持ち、課題解決に向けた意欲を有している」「他者を深く理解しようとする姿勢を有している」など７項目を挙げています。このＡＰと受験生との一致の程度を、様々な選抜方法で多面的に判定することが総合型選抜の目的です。総合型選抜を重点的に取り組んでいる大学の１つに東北大学がありますが、ゆくゆくは入試を全て総合型選抜に移行するという構想を持っています。知識が豊富にある人ではなく、知識を組み合わせでどう答を作るかという人を求めており、それは従来の筆記試験の点数のみでは測れないという考えが、この総合型選抜の全面移行を掲げる背景にあります。

このように、各大学では求める人物像をＡＰで示し、そして受験生の資質能力を見極めるために、今回挙げた総合型選抜など多様な選抜方法を設けています。今後受験生となる皆さんは、自分の将来を見据えながら大学のＡＰを確認しつつ、どの入試区分ならば自分が最も力を発揮できるか計画を立てて、自身が納得できる進路選択をしてもらえればと思います。

❖職員玄関前に彩りを添える寄せ植え❖

５月１６日（金）、ボランティア局の生徒たちが、職員玄関前に飾る寄せ植えを作成しました。

生徒たちは、色とりどりの花々を組み合わせ、心を込めてプランターに植え付けました。まだつぼみの状態の花も多く、これからの成長が楽しみです。寄せ植えは、秋頃まで職員玄関前に飾られる予定ですので、来校の際にはぜひご覧ください。

また、７月５日（土）は、学校祭の一般公開日となっています。当日は、校内の各所で生徒たちの創意工夫を凝らした展示や発表が行われます。職員玄関前の寄せ植えも、来校者の皆さまをお迎えする彩りとして、一層の華やかさを添えることでしょう。

ボランティア局の生徒たちは、日頃から地域清掃や福祉施設での活動など、様々なボランティア活動に取り組んでいます。今回の寄せ植え作成も、生徒たちの思いやりの心と協働の姿勢が感じられる素晴らしい取り組みとなりました。



【7月行事予定】

- 1日（火）求人票公開
2日（水）終日準備
3日（木）終日準備・翔雲祭前夜祭
4日（金）翔雲祭①
5日（土）翔雲祭②（★一般公開日）
6日（日）翔雲祭後片付け
7日（月）振替休業日
8日（火）振替休業日
1日看護師・医療専門職体験会（士別市立病院）
9日（水）身だしなみ指導・いじめアンケート③
11日（金）図書館バス、2年内科検診
12日（土）3年公務員模試⑤、数学検定①
13日（日）英検①二次（B日程）
15日（火）授業料・諸納金口座振替日
19日（土）3年耐久学習会①
20日（日）3年耐久学習会②
21日（月）海の日、3年耐久学習会③
22日（火）表彰伝達式・全国壮行会（5短）
24日（木）大掃除、夏季休業前全校集会
姉妹都市（オーストラリアGM市）短期留学（～8／3）
25日（金）夏季休業（～8／18）
1・2年夏期講習（～7／30）
3年夏期講習（～8／6）、3年就職ガイダンス

行灯行列
花火があります！



学校祭について詳細は後日、翔雲だより特別号を発行します！

【8月行事予定】

- 1日（金）3年夏期講習（～8／6）
3日（日）北海道大学オープンキャンパスツアー
8日（金）3年全統共通テスト模試②（1日目）
9日（土）3年全統共通テスト模試②（2日目）
3年公務員模試⑥
11日（月）山の日
13日（水）学校閉庁日
14日（木）学校閉庁日
15日（金）学校閉庁日
授業料・諸納金口座振替日
16日（土）当番校業務（新人戦陸上）①
17日（日）当番校業務（新人戦陸上）②
19日（火）夏季休業明け全校集会
身だしなみ指導
健康観察・教育相談アンケート
休み明けテスト
1・2年GTECアセスメント
図書館バス
20日（水）防災点検
21日（木）メディアリテラシー講話②
漢字検定②
22日（金）1年ピアサポート②
23日（土）3年全統記述模試②
3年大学・看護学校共通模試③
25日（月）2年見学旅行保護者説明会
26日（火）考查1週間前
名寄市立大学進路ガイダンス
27日（水）学校説明会
29日（金）生徒会選挙公示